

はまだっ子のやくそく

「考える子 やさしい子 つよい子」になるために・・・

- ◎約束をまもって、楽しい 毎日をすごします。
- ◎自分も友だちも大切に、だれに対しても気持ちのよいあいさつをします。
- ◎何が正しいことなのか、何がまちがっていることなのかを自分で考えて行動します。

学校の中では・・・

- 登校したらすぐに名札をつけます。
- 学習の道具をしっかり準備して、学習に必要な物は持ってきません。シャープペンシルなどを使う時(5・6年生)は学年で決められたルールを守って使います。
- 廊下や階段は右側を静かに歩き、みんなが安全に使えるようにします。
- 特別教室へ行くときは、教室から並んで静かに移動します。休み時間中に移動を完了します。
- 雨の日の遊びは危険のない室内遊びを工夫します。
- 学校のことを大切に、気持ちよく過ごせるよう集中して掃除をします。
- みんなが使うトイレはいつもきれいにし、スリッパもそろえます。
- 職員室に用事があるときは、荷物などを廊下に置いて、学年・組・名前・用件を職員室の先生に伝えて、後ろから入ります。鍵を取りに来るときは、前から入ります。
- 授業で運動場を使う時は、児童玄関の一番西側のドアから出入りします。授業のために開けた時は最後の人はドアを閉めます。

学校に来る時、帰る時は・・・

- 通学路を通り、交通ルールを守って複数で登下校します。
- 登校を見守ってくれている地域の人に、感謝の気持ちをこめてあいさつやお礼を言います。
- お店や友だちの家に寄り道をしたり、忘れ物を取りに戻ったりしません。

家に帰ってから・・・

- 帰る時刻・行き先・一緒に行く人を家の人に伝えます。夏は(4月から9月)18時、冬(10月から3月)は17時には家に帰ります。
- ひとりでは行動しないようにします。何かされそうになったら大きな声で助けを呼びます。「こどもをまもるいえ」など近くの家や人がいるところ、明るいところへ逃げます。
- 自分や友だちの名前や住所、電話番号は知らない人に教えません。スマートフォン、携帯電話、タブレット、携帯ゲーム機、パソコンなどを使う時は、家の人と使い方のルールを決めて、マナーやエチケットを守ります。
(人に見られて困るような使い方はしません。)
- 学校のタブレットは、学習用です。学習に関係のないことには使いません。
- 火遊びや危険な河川および海岸やため池など危険な場所での遊びはしません。また、道路、駐車場など、危険な場所でのスケートボードなどの遊びもしません。※公園でスケートボードをするのも、禁止されています。
- 校区内にある大型店舗については、危険な声かけや犯罪に巻き込まれる場合があるので、子どもだけでは行きません。どうしても必要があるとおうちの人が判断した場合は、帰る時刻や行き先を約束して行くようにします。
- 校区内でも次の場所へ行く時は家の人からの許可をもらってから行きます。(4年生以上 複数で行く)
・ 昌栄町の市営プール ・ 学校で許可された展覧会 ・ 博物館
- 校区外へは子どもだけでは行きません。ただし、次の場所は、家の人からの許可をもらって行ってもよいこととします。
・ 子どもの家、本町プラザなどでのいろいろな行事 ・ 市立図書館
- 校区内外にかかわらずゲームセンター、スーパーなどのゲームコーナー、ボウリング場、バッティングセンター、カラオケボックス、映画館等へは子どもだけでは行きません。本人の保護者の方の付き添いが必要です。